

## ビバ財テク 【複利パワー】

皆さん、「複利」という言葉は、ご存知でしょうか？

財テク術を活用する中で、一番大切な言葉のうちの一つです。

簡単に言えば「複利」とは、

10,000円を預けて1%増えると10,100円。その10,100円を原資として  
また1%増えると10,201円、それを原資としてまた1%増えると10,303.01円  
という具合に、利息で増えた分を更に原資として増やしていく方法です。

単純なテクニックですが、甘く見るとせっかくの貯蓄のチャンスを  
大幅に減らしてしまうこととなります。

この複利の法則を利用し、7%で貯蓄が増えたと仮定すると、  
原資は10年間でほぼ倍になる計算になります。

10,000円が7%で複利で増えると、10年間で19,672円。単純利息では17,000円です。  
20年の複利では38,697円、単純利息では24,000円。  
原資が10万円だったら、その差は146,968円という計算になります。



ではここで、皆さんの預金口座の残高を確認してみてください。

その金額が10年前から複利で7%で増えていたとしたら、今頃はいくらの資産になっていたでしょうか？

銀行預金も大切な財テク術の一つです。  
しかし、あくまでも【貯蓄】を目的とした場合、低利息の銀行預金は最良の方法ではないかもしれません。

では逆に、銀行預金の一番の利便性はなんなのでしょうか？  
それは、「流動性」--必要な時すぐに引き落とせることでしょう。  
ということは、銀行預金に一番適しているのは、【緊急用資産】ということになるかもしれません。

では、【緊急用資産】を割り出すにはどうしたらいいのでしょうか？

ご自身のご年齢、ご家族の人数及び年齢、生命保険、医療保険の加入状況、ローンの有無、  
そして短期（3年以内）・中期（4-9年）・長期（10年+）に必要なってくる資金を考えてみましょう。

お家やお車のご購入資金、お子様の留学資金または教育費資金、ロングステイ資金、退職資金…

また、皆さんの過去10年間で振り返り、突発的に資金が必要になって引き落とした  
最大額はいくらだったか思い出してみてください。

無料コンサルティングのご予約は、  
こちらまでお気軽にどうぞ。  
日本人専任コンサルタント：田中 幸恵

E. ytanaka@infinsolutions.com  
T. 0 2261 1571 M. 089 509 5366

ご自身及びご家族の身近な現状把握、リスクファクターの割出、将来の資金の必要性、  
そしてご自身の過去データを元に、「緊急用資産額」を割り出してみましょう。

【緊急用資産額】を割出したら、後は残りの資産を「貯蓄に集中」させる効果の高い方法を、  
目的と必要な時期に合わせて考えてみましょう。

必要資産額を必要な時期に合わせて、効率よく貯蓄するには、テクニックが必要です。

皆さんの将来のため、そしてご家族のために、賢い財テク術を学びましょう。

インフィニティでは、お金に関するさまざまな疑問にお答えする、  
財テク塾を好評開催中です。お友達と一緒に是非ご参加ください。  
参加費は無料、スケジュールはお電話にてご確認下さい。

ビバ財テク、次回は更なる複利パワーに迫りますので、お楽しみに。